

平成 20 年 7 月 1 日  
塩野義製薬株式会社

アトピー性皮膚炎の重症度を評価する体外診断用医薬品

## 「アラポート® TARC」の保険適用のお知らせ

---

塩野義製薬株式会社（本社:大阪市中央区、代表取締役社長:手代木 功）は、今年 2 月に発売したTh2 ケモカイン・TARCキット「アラポート® TARC」について、使用目的「血清中ヒトTARC量の測定」が、7月1日付で保険適用になりましたことをご知らせいたします。

「アラポート® TARC」は、アトピー性皮膚炎の重症度を反映するといわれている血清中のTARC量を簡便に測定できる免疫学的検査用キットです。この検査により、アトピー性皮膚炎の病態を客観的な数値として示すことができます。

当社は、発売以来、アトピー性皮膚炎の総合的な重症度評価及び治療効果の判定に際しての血清中TARC量測定検査の意義や「アラポート® TARC」の有用性について啓発に努めてまいりました。

今回の保険適用を機に、日常診療での本検査の有用性についてより一層の理解促進に努め、「クラリチン®」「リンデロン®」とともに、アトピー性皮膚炎において、診断から治療まで幅広く貢献できるよう努めてまいります。

### 【保険適用の内容】

- 測定項目 : ヒト TARC 定量
- 区分 : E 3（新項目）（測定項目が新しい項目）
- 測定方法 : 酵素免疫測定法（ELISA法）
- 主な測定目的 : 血清中のヒト TARC（thymus and activation-regulated chemokine）量の測定（アトピー性皮膚炎の重症度評価の補助）
- 保険点数 : 200 点
- 判断料 : 免疫学的検査判断料 144 点（月 1 回につき）
- 算定における留意事項：
- ア) ヒト TARC 定量は、区分「D015」血漿蛋白免疫学的検査の「18」のアトピー鑑別試験に準じて算定する。
  - イ) ヒト TARC 定量は、血清中のヒト TARC 量を測定する場合に月 1 回に限り算定できる。

## 【「アラポート®TARC」の製品概要】

- 販 売 名：アラポート® TARC (1キット、96回用)
- 一 般 的 名 称：Th2 ケモカイン・TARC キット
- 使 用 目 的：血清中ヒト TARC 量の測定 (アトピー性皮膚炎の重症度評価の補助)
- 特 徴：
  1. 簡便な血液検査によってアトピー性皮膚炎の重症度評価の補助に役立てることができます。
  2. 専用機器等の特殊な装置を必要とせず、病院・検査室、検査センター、研究室等の多様な施設において、容易な操作でかつ少量の検体(50 $\mu$ L)での測定が可能です。
  3. 測定範囲がアトピー性皮膚炎患者の血清 TARC 測定に適した 125～8000pg/mL であることから、高値検体を希釈する頻度が少なく効率的です。
- 測 定 方 法：酵素免疫測定法 (ELISA)
- 測 定 検 体 量：1 検体につき、血清 50 $\mu$ L
- 測 定 反 応 時 間：3 時間 15 分
- 測 定 範 囲：125～8000pg/mL
- 貯 法・有 効 期 間：2～8 $^{\circ}$ C 保存で 12 ヶ月間
- 希 望 納 入 価：111,000 円 (消費税抜き)
- 発 売 日：2008 年 2 月 29 日



ご参考：【TARC について】

TARC (thymus and activation-regulated chemokine)は、71 個のアミノ酸より構成されるたんぱく質で、特定の白血球を遊走させるケモカイン群(白血球走化性因子)の一つです。アトピー性皮膚炎では、様々な刺激によって皮膚病変(表皮角化細胞)等から、TARC 産生が誘導または増強されます。この TARC がリンパ球の一つである Th2 細胞を病変局所に引き寄せてアレルギー反応を亢進させることで、アトピー性皮膚炎の病態形成に関与し、症状を増悪させると考えられています。血清中の TARC 値は、アトピー性皮膚炎において、その重症度を反映して推移します。

また、これまでの多くの臨床成績から、従来の血液検査値(総 IgE、LDH、好酸球)に比べて、アトピー性皮膚炎の標準的な治療による皮膚症状の変化の程度を的確に反映することが確認されています。

[お問合せ先]

塩野義製薬株式会社 広報室

大阪 TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596

東京 TEL : 03-3406-8164 FAX : 03-3406-8099